

社会福祉法人笠木福祉会 放課後等デイともだち 発行責任者 中根賢明

■ 保護者の交流会⇒多くの人が希望！

先日、保護者会及び保護者交流について、保護者のみなさまにアンケートをお願いしました。その結果は下記のとおりです。 回収16名/17名

- 1、保護者会をつくりたいですか？ はい2名、 いいえ14名
- 2、年数回の交流会を希望しますか？ はい14名、 いいえ2名
- 3、保護者会も、交流会も必要ない？ はい1名 いいえ 15名

■ 年度内に第1回交流会を実施します！

アンケート結果では、ほとんどの方が交流会を希望されました。それを受けて、下記の要領で3月に交流会を実施します。

- ① 期日 3月2日（土）・3日（日）・9日（土）・10日（日）この中から希望の多い日
※多くの人に参加していただくには、土曜日または日曜日だと思います。
- ② 時間帯 9：30～12：00
- ③ 内容 ・親子であそぶ（内容は、親子の触れ合いをたのしむものを計画します）
・話し合い（これからの交流会の回数と内容）（「ともだち」への要望）
・これからの放課後等デイ（「ともだち」と「蛍」の関係）

スキンシップで気持ちも温かく

「ぎゅー（ハグ）したらがんばれる！」というころさん。

みんなの前で発表する時や、宿題する気分が乗らない時、落ち込んでいるときなどいろんな場面で支援員と、ぎゅーっとハグをしています。不安で泣きそうな表情が、ハグの後にはぱっと明るくなり、「よしっ！」と気合が入ります。

私は送迎の補助で乗車する際、元気がなかったり様子がいつもと違う子には、隣に座り背中に手を当てたり、手をつないだりしています。手遊びをしたりしてリラックスしてくると「こんなことがあったよ。」「こうしたかったんだよ。」ともやもやした気持ちなどを教えてくれることもあります。

自分の気持ちや思いを伝えることが苦手な子どもたちが、少しでも表現したり伝えたりできる環境を作っていくために、スキンシップってなかなかすごい効果だなあと感じる瞬間です。

これから寒い季節がやってきます。スキンシップをとるといって高学年になってくると恥ずかしさや照れもあるかもしれませんが、思い切って手をさわって温めてあげたりしてみてもはどうでしょうか。

私は今日の手はあったかいかな？冷たいかな？とタッチや握手をして、ともだちに帰ってくる子どもたちを迎えたいと思っています。

上運天